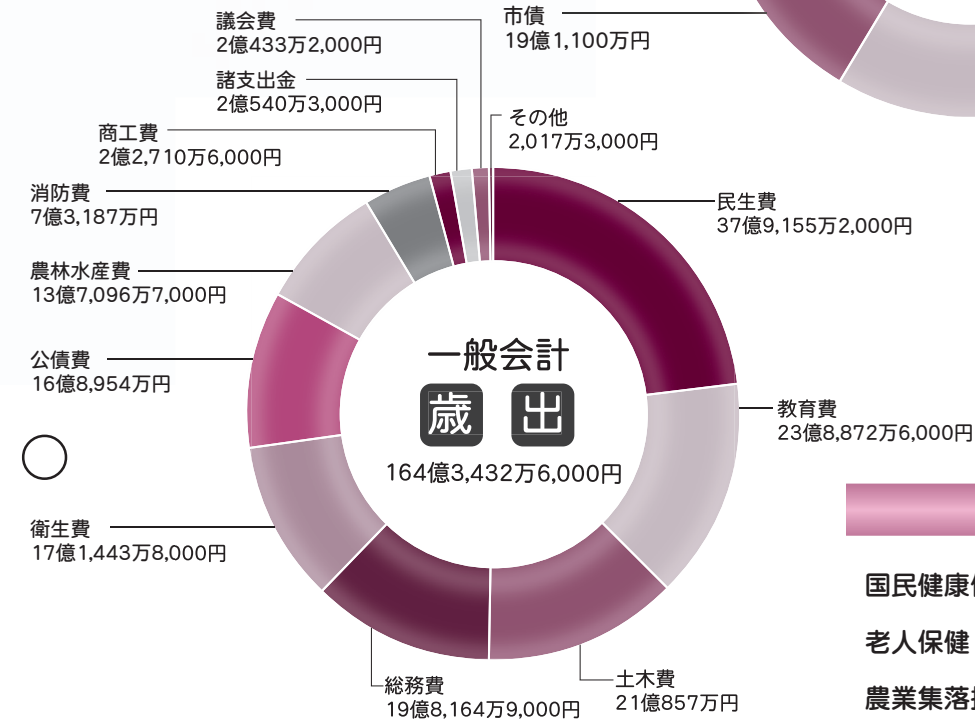
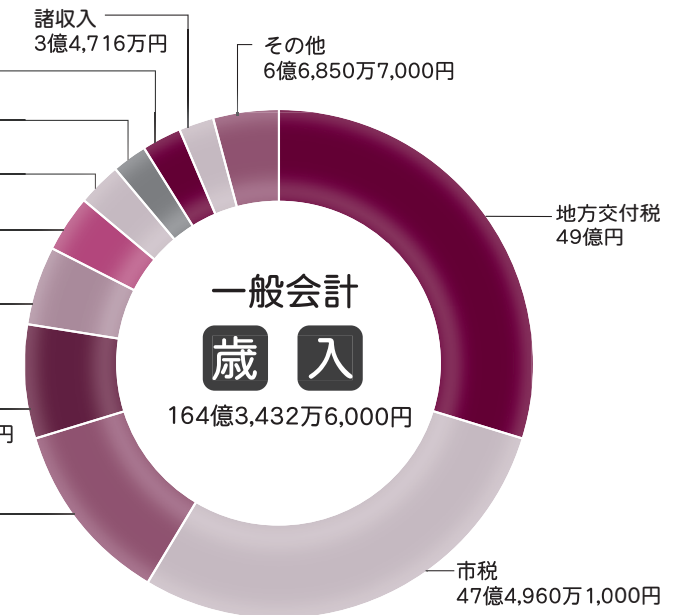


一般会計

164億3,432万円の 予算を可決

平成19年第1回定例会

3月7日から22日までの会期で開催され、19年度予算案を中心に、多岐にわたり質疑が行われました。



特別会計

国民健康保険	57億6,660万4,000円
老人保健	47億8,599万9,000円
農業集落排水事業	4億2,040万9,000円
公共下水道事業	11億3,570万3,000円
介護保険	27億8,469万1,000円
野外趣味活動施設	2,999万6,000円
計	149億2,340万2,000円

桜川市岩瀬水道事業会計	億	万	円
桜川市真壁水道事業会計	億	万	円
桜川市大和水道事業会計	億	万	円

19年度一般会計予算は、総額164億3,432万6,000円で前年度予算対比1.0%の減、また、特別会計予算総額は、149億2,340万2,000円で前年度予算対比2.5%の増となっています。岩瀬・真壁・大和の3水道事業会計の総額は、14億2,344万4,000円で前年度予算対比4.1%の減となっています。

19年度の一般会計予算、特別会計予算、水道事業会計予算の総額は、327億8,117万2,000円で、前年度対比0.5%の増となっています。

福祉

介護施設の許可状況は

問 介護保険の中で、地域密着型介護サービス給付費一人当たり九〇万円、施設介護サービス給付費一人当たり三〇〇万円と説明があったが、桜川市では介護施設がどんどん増えているように見える。許可可はどうかっているのか。また、介護保険の目的である自宅介護に手厚い保護ができないか。

答 五月オープン施設と療養型医療施設と合わせて十二施設になりますが、今後認可して増える予定はありません。介護医療費が二四億九七〇〇万円と増えているため、健康管理という部分にも力を入れて、介護の必要性が起きないように指導してまいりたいと思います。

福祉施設の清掃業務委託料を一本化

問 福祉施設の清掃業務委託料が、前年度一六一万四〇〇〇円に対し、今年度は五四八万円と増えているのはなぜか。

答 前年度は岩瀬福祉センターと真壁福祉センターを別目で計上していましたが、本年度は一本化したためです。

岩瀬福祉センターの風呂施設が利用者減で休止

問 岩瀬福祉センターの風呂施設が新年度より休止する理由は。

答 利用者の減少、財政状況を勘案して当分の間休止いたしました。

教育

旧三町村の学童保育対応

問 旧三町村で差のあった学童保育の対応は。

答 各学校の空き教室の状況や経費の問題などを考慮して、今後検討してまいります。

農業

新規事業、バイオマスとは

問 新規事業バイオマスの環境づくり交付金八二〇〇万円の詳細な説明を求める。

答 (株) さくらバイオラインという会社の行う家畜のふん尿やもみ殻、枯れ葉などをもとに有機肥料をつくる事業に対する交付金です。資金面は今の段階で、国が二分の一、事業主が二分の一という予算になっています。

農用地に国から補助金が来る制度

問 農地・水・環境保全向上対策事業支援交付金の内容は。

答 農用地は国民の共有財産との位置づけから、国からの交付金が来る制度で、今年度から五年間の継続事業です。当市では三十七地区に、十アール当たり一一〇〇円を拠出しますと、国から四四〇〇円が交付されます。

環境整備

花いっぱい運動推進事業の拡大を

問 花いっぱい運動推進事業を広げてほしい。

答 旧岩瀬地区子供会や老人会など、二十二団体に協力を願っています。

羽黒・稲田石材スラッジ処理協同組合への補助は

問 羽黒・稲田石材スラッジ処理協同組合の設立からの経緯と笠間市の対応は。

答 昭和五十九年に旧岩瀬町池亀に設立され、昭和六十三年当時は六五〇一立方メートルほど処理をしていましたが、平成十七年にはその十九・三%まで落ち込んでいます。笠間市とも協議の結果、同額を補助するという事で予算計上いたしました。

ごみ収集委託業者と金額

問 ごみ収集の委託契約を結んでいる業者名と金額、また業者の不正はないか。

答 さしろ(株)が四三五八万六〇〇〇円、道興業(株)が三二七六万円、明野資源(株)が一四〇六万四〇〇〇円、ダイシン企業が一八〇〇万円、信山電機(株)が八九四万円、大和クリーンが七〇〇万円です。旧町村の実績などを勘案し、随意契約で行っています。

ごみ処理業者が一般事業系ごみを混載？

問 ある業者が、委託契約の作業中に一般事業系ごみを混載している。これは不正であり証拠写真もある。そのような業者に本年度も業務を発注してよいのか。委員会に付託し、調査していただきたい。

答 投書があったため抜き打ち的に何度か追跡調査をしました。混載の事実はありませんでした。

答 日本一きれいなまちづくりは、日本一心もきれいにす

ること

で、このようなことが絶対ないように担当部課に強く申し伝えます。

議長 委員会に調査付託ということですね。

建設

本木バイパスの進捗状況

問 合併特例債事業のうち、県道つくば益子線「本木バイパス」について、詳細な説明を求める。

答 十九年度は、測量及び試験費で四〇〇〇万円、用地買収費五〇〇〇万、補償費三〇〇〇万で、合計一億二〇〇〇万円を予算計上いたしました。

問 地権者の承諾や用地買収は進んでいるのか。状況によつては予算執行をやめてほしい。

答 十八年度は三〇〇〇万円



本木バイパス建設予定地

の調査費で、地元説明会などを行いました。一〇〇％の同意は得ていません。総事業費の七割を交付税措置、残り三割のうち七割を県の補助金で賄うので、市にとって有利です。

本木バイパスが最優先されたのはなぜか

問 合併特例債事業の変更で大和中学校が加わったが、地域バランスを考えると、なぜ本木バイパスが優先されたのか。また県所有地のリンロードのり面を利用する予定

はあるのか。

答 県事業着手の都合と雨引小・大和中への通学路の安心・安全という観点から先行計画をいたしました。

答 用地確保を最小限で済ませるため、犬田境から木崎雨引停車場線までを使います。

林道整備工事費の施工箇所は

問 林道整備のうち工事請負費三二〇〇万円はこの工事か。

答 平野線一四〇メートル、端上線四十六メートル、北筑波稜線五十メートル、市林道舗装工事三〇〇メートル、その他補修も含まれます。

大和駅前駐車場の現状と今後の計画

問 大和駅前駐車場の借地面積と借地料、また今後の整備と駐車料金は。

答 一七五一平方メートルを年間四〇万円で借地しています。

今年度九〇〇万円をかけて舗装します。

答 維持管理の面から整合性を考えた適正な料金設定をしてまいります。

都市計画基礎調査委託料の内容は

問 都市計画基礎調査委託料八六〇万円の内容は。

答 都市計画法に基づき市内全域の産業分類別就業人口規模・市街地面積・土地利用・交通量等を調査する費用です。

真壁運動場のベンチ周りを整備

問 真壁運動場の工事請負費四九一万円は。

答 ねりんピックのソフトボール大会が当運動場で開催されるため、ベンチ周りの整備工事です。

行財政

基金残高及び起債残高の処理は

問 予算の編成上で基金残高、及び起債残高はどのよう

になっているか。

答 基金残高は十七年度末残高で約三七億円でしたが、現在は約三二億円となっています。十八年度末残高は、地方交付税の当初予算額に対して約八億円の保留分が見込まれますので、合併時点の約四〇億円くらいになると想定されます。

次に起債残高は、一般会計、農業集落排水事業特別会計、公共下水道事業特別会計、水道事業会計を合計すると、十七年度末は二五八億六〇〇〇万円であり、十八年度末で二六七億二〇〇〇万円を、十九年度末では二七五億七〇〇〇万円を見込んでいます。

基金残高の減少、起債残高の増加が懸念されるため、行財政改革の集中改革プランを実行し、中長期的に維持可能な行政運営を行ってまいります。

租税債権管理機構の実績

問 租税債権管理機構の負担金三八五万六〇〇〇円の内容は。

答 平成十八年度の負担金で、内訳は均等割り五万円、徴収実績割り一〇％、処理件数一件当たり一七万円です。徴収実績は五八一万三三八円でした。

旧町村の職員給与と格差

問 職員給与は二六億六一六一一〇〇〇円、構成比率一六・二％である。旧町村を平成十六年度実績と比較すると、大和村職員平均給与三六万五〇〇円、真壁町職員平均給与三五万八二〇〇円、岩瀬町職員平均給与三二万八七〇〇円である。真壁と岩瀬を比較すると一カ月四万円程の差があるが、合併によってどのように是正されたか。

答 合併協議会の中で、岩瀬の職員一〇〇名ほどに給与見直しの必要性が論じられ、十七年十月の合併時点で一から二号俸の調整を図り、十八年四月の人事院勧告前に昇格な

どで再調整を図りました。

答 人事評価制度などを導入し、職員一人ひとりが頑張れる公平公正な評価をしています。

真壁工業団地管理協力金が雑入となっているが

問 真壁工業団地管理協力金一五〇万円が雑入として上げられているが。

答 企業が利用する工業用水を、真壁町が深井戸を掘り供給しているため、その協力金です。

私有地内の市道等を整理すべき

問 個人の屋敷に食い込んでいる市道等の私有地を、払い下げして整理すべきと思うが。

答 申請のたびに実施しています。法定外公共物の払い下げは十八年度に十件ほど行っています。

県後期高齢者医療広域連合負担金の内容

問 県後期高齢者医療広域連合負担金一三〇八万六〇〇〇

円の内容と保険料の徴収は。

答 均等割が一〇％で一五〇万七〇〇〇円、人口割が四五％で四九五万六〇〇〇円、受給者負担割が四五％で六六二万三〇〇〇円です。保険料は年金から天引きとなります。

清掃業務委託料の見直しは

問 三庁舎の清掃業務委託料の見直しと発注方法は。

答 二社より見積もりを取り、低い業者とさらに値下げ交渉を行い発注しています。

その他

桜川市とつくば市を結ぶ路線バスへの対策

問 桜川市とつくば市を結ぶ路線バスが廃線の憂き目にある。市の対応は。

答 二十年度には市内循環の交通体系を構築し、その中で筑波山口までつなぐことを課題としてまいります。

桜川市ホームページ改修費に一五四万円は必要か

問 桜川市ホームページの改修に一五四万円の委託料が必要か。

答 住民参加システムやデジタルミュージアム対応として、市民に親しまれるホームページを目指しています。